

LAMP 法用プライマーセット Mumps Virus

LAMP Primer Set for Mumps Virus

製品名	包装単位	希望納入価格（税別）	Code No.
LAMP 法用プライマーセット Mumps Virus	48 テスト用	39,000 円	NE2031

本品はLoopamp RNA増幅試薬キット（栄研化学株式会社）と組み合わせて使用し、Mumps Virus（ムンプスウイルス）をRT-LAMP法を用いて特異的に検出するためのプライマーセットです。

本品では、逆転写酵素を用いてcDNA合成とDNA増幅を同一反応チューブ内で行うRT-LAMP法によりムンプスウイルスゲノム RNA の一部を増幅し、増幅の有無からムンプスウイルスの存在を判定します。

本品はムンプスウイルスを高感度、迅速、簡便に検出する試薬であり、本品に含まれるプライマーセットはムンプスウイルスの遺伝子領域内にLAMP法用のプライマーを設計し開発されています。また、LAMP法専用のリアルタイム濁度測定装置を用いることにより、検出に電気泳動を必要とせず、cDNA合成からDNA増幅反応、検出までを閉鎖系（同一反応チューブ内）で行うため、検査のコンタミネーションリスクがなく、短時間でムンプスウイルスを検出できます。



▶ Mumps Virus (ムンプスウイルス) を検出するためのプライマーセットです。

Loopamp RNA 増幅試薬キットと組み合わせて使用し、ムンプスウイルスを RT-LAMP 法を用いて特異的に検出するためのプライマーセットです。

▶ 簡便にしかも迅速にムンプスウイルスを検出できます。

サンプルと試薬を混合し、一定温度 (63°C) で 40 分間インキュベーションするだけで、ムンプスウイルスを検出することができます。

▶ 簡易な検出が可能です。

増幅反応の副産物であるピロリン酸マグネシウムの濁度を測定することにより、増幅の有無を確認できます。

本製品を用いた測定にはLAMP法専用リアルタイム濁度測定装置を使用します。

LoopampEXIA、LA-320c、RT-160c(栄研化学株式会社)各装置の測定用パラメータの設定に関しては、株式会社ニッポンジーンまでお問い合わせ下さい。

【参考文献】

・Okafuji T, Yoshida N, Fujino M, Motegi Y, Ihara T, Ota Y, Notomi T, and Nakayama T. (2005) Rapid diagnostic method for detection of mumps virus genome by loop-mediated isothermal amplification. J Clin Microbiol. 43 (4): 1625

【備考】

- ・本品は、LAMP法を用いてムンプスウイルス (Mumps Virus) を検出するための試験研究用試薬です。医療行為および臨床診断等の目的では使用できません。
- ・LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法は、栄研化学株式会社により開発された日本産の等温遺伝子増幅法です。
- ・本紙掲載の製品仕様や価格を予告なく変更する場合があります。表示価格は2025年4月現在の希望納入価格（税別）です。

株式会社ニッポンジーン

[Address] 〒930-0834 富山県富山市問屋町二丁目7番18号

[TEL] 076-451-6548

[URL] <https://www.nippongene.com/kensa/>

[E-mail] support@nippongene-analysis.com

ニッポンジーンECサイト



本品は、「ニッポンジーンECサイト」でご購入いただけます。

[URL] <https://nippongene-analysis.com/order/>